

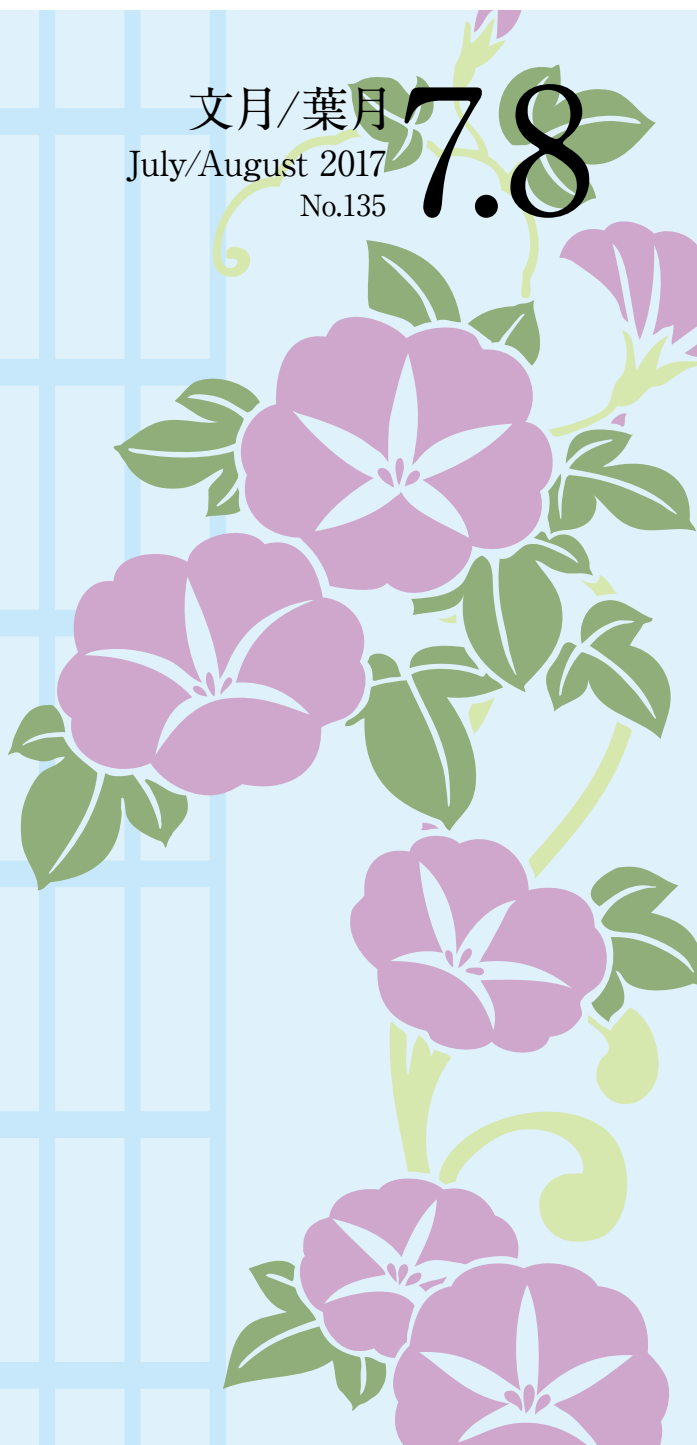
クリエイティブ京都 M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

京都府産業支援センター 公益財団法人 京都産業21 & 京都府中小企業技術センター <http://kyoto-isc.jp/>

- 01 京都産業21 新役員体制紹介
- 02 京都ビジネス交流フェア2018「ものづくり技術ビジネスマッチング展」
出展者募集案内
- 03 KSR総会 記念講演会
- 05 「成長のための経営戦略講座2017」受講生募集
- 06 iPS関連研修事業 参加者募集
- 07 平成29年度 京都IoT/loE産業創出事業のご紹介
- 08 生活を豊かにするロボットビジネス研究会活動紹介
- 09 けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)開設3年目を迎えて
- 10 「'17食博覧会・大阪」出展報告
- 11 きょうと元気な地域づくり応援ファンド採択企業紹介⑨—喫茶ブルータンゴ
- 12 小規模企業者等ビジネス創造設備貸与制度のご案内
- 13 京都発! 我が社の強み—(株)ソフトデバイス
- 15 府内立地企業の紹介—日本ニューロン(株)
- 16 研究成果発表会と施設公開のご案内
- 17 食品・バイオ技術セミナーのご案内
- 18 業務紹介—適切な硬さ試験を行うために
- 19 情報セキュリティのお話
- 20 京都発明協会からのお知らせ
- 21 受発注あっせん情報
- 23 行事予定表

文月/葉月 7.8
July/August 2017
No.135



P.3

ものづくり企業を活性化する
4つの秘訣



P.10

日本最大級の食のイベント!
京都府ブース出展報告



P.11

地域に愛され続ける喫茶店
地域活性化への想い



P.13

ひとに価値ある未来を創る
インターフェースデザイン



P.15

注目される
「アナコンダ工法」とは



京都府への立地を生かして発展する企業をご紹介します。

〈けいはんな学研都市〉

日本ニューロン株式会社



代表取締役 岩本 泰一氏

研究開発型で先行者利益を追求する 伸縮管のスペシャリスト

エネルギーや鉄鋼、水処理などさまざまなパイプラインに使用される伸縮管継手をベースに事業展開する日本ニューロン株式会社。茨城県東海村の大強度陽子加速器(ニュートリノ・ビームライン)や岐阜県神岡町の重力波観測望遠鏡(KAGURA)に採用されるなど技術力が高く評価されている同社の発展の秘訣とさらなる展開について、代表取締役 岩本泰一氏にお話しを伺いました。

けいはんな学研都市への立地の効果

当社は、2007年にけいはんな学研都市の精華・西木津地区に進出しました。1973年の創業以来、東大阪エリアで業容と工場規模を拡大してきましたが、タイトな納期を守りながら受注生産をする中で、研究開発スペースは取れない状況でした。それを解決するために、1000坪以上の用地が必要でした。複数の候補からこの地を選ぶ決め手となったのは、京都府と精華町の方の熱意と優遇制度でした。操業から5年以内の設備投資に対する府の助成制度(10パーセントの設備補助金)を活用できたことも大きく、このときに、製造ラインと完全に隔離する形で実験棟を設け、独自の試験装置をたくさん揃えることができました。それが今、自社製品の研究開発だけでなく業態拡大にもつながっています。直近の決算では、大手企業からの試作品の金属疲労等評価事業によるサービスの売り上げが10分の1を占めるまでになりました。

「京都」のブランド力の大きさも感じています。顧客企業は、20年前の10社程度から、今は500社を超えています。売上・利益も増加しており、社員数は23名から47名に増えました。多くの中小企業が人手不足で苦労されている中で、採用募集でも非常に多くの応募があり、数だけでなく、質の面でもレベルの高い人が入ってくれます。地元のハローワークのマッチング会や、地元の大学や高校等からも採用しています。社員の平均年齢は38歳です。10歳代から70歳代までの社員と一緒に仕事をしていく中で全体の技術力が上がっています。また、大学との連携も進めており、京田辺市にある同志社大学とは国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の平成28年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業にも採択され、共同で事業を進めているところです。



実験棟

注目される「アナコンダ工法」

2年前に水道分野にも参入し、老朽管を残したまま長尺のフレキシブル継手をワイヤーで引っ張りこんで作業する「アナコンダ工法」を展開しています。広範囲の開削が不要で施工期間が短く、曲管にも対応可能で、更に、敷設するシナプスフレキに



お問い合わせ先

京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画・情報担当 TEL:075-315-8635 FAX:075-315-9497 E-mail:kikaku@kptc.jp

は耐久性、耐食性、耐震性があります。この分野は、まさに当社の出番だと考えており、今後も注力していく計画です。

創業50周年に向けて

6年後に迎える創業50周年に向けたビジョン「クリエイティブ50」を策定しています。最も大事なのが、「社員の幸せ、ニューロンの繁栄、顧客の感動」。そのために重要視しているのは「先行者利益」です。研究開発を起点に競争の少ないところで、利益を上げていく「ブルーオーシャン戦略」です。それを実現するために、「Tomorrow!」TEAMと「Today!」TEAMの二本立てで事業展開しています。シーズが出たらTomorrowで研究開発し、収益が出るようになればTodayに移行させるのです。けいはんな移転後、TomorrowからToday(収益享受)への移行プロジェクトは12件、また現在Tomorrow進行中は6件あります。



クリエイティブ50ビジョン

当社の社是は「Be Comfortable!こころよく、こころよく!」で、人の心を重んじる思いが込められています。「社員満点が顧客感動に直結する」を経営理念に、これからはけいはんな学研都市から、夢や感動を呼ぶ製品を提供していきます。

Company Data

日本ニューロン株式会社

- 代表者/代表取締役 岩本 泰一
- 所在地/本社・工場 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3-2-18
- 電話/0774-95-3900 ●ファクシミリ/0774-95-3905
- 設立/1973年9月 ●資本金/3,000万円
- 従業員/47人(本社・工場42人)
- 事業内容/◎製品:伸縮管継手(金属・非金属)、ペローズ(熱交換器用・超高温真空用)、特殊径長尺パイプ(超薄肉・超厚肉)、フレキシブルチューブ、ダンパ(大口径バルブ)、液圧バルジ成形品、特殊压力容器
- ◎サービス:構造設計、構造分析・応力解析、材料検査・成分分析、疲労試験、耐圧及び真空試験、3次元測定